令和８年度国際交流補助事業一覧

	事業名	主催者	事業内容	時期	助成額
1	北海道・中国黒龍江省友好提携40周年記念 「北海道・黒龍江省の文芸・美術展」	北海道文化団体協議会	北海道と黒龍江省の友好提携40周年を記念し、同省からの寄贈作品（絵画・版画等）や、北海道の作品を展示。あわせて、昨年、札幌市との姉妹都市提携15周年を昨年迎えた韓国・大田広域市からの特別出展（彫刻）も加え、北東アジア3地域の友好的文化交流を促進する。関連イベントとして、市内の学生を招待し、評論家・出展作家と巡るギャラリーツアーを開催。 ＜内容＞ 令和8年6月18日（木）～24日（水） 北海道立文学館・特別展示室 作品展示（中国黒竜江省、韓国大田広域市、北海道）、 評論家・出展作家を巡るギャラリーツアー（市内学生を招待）	6/18-24	240千円
2	北海道＋スウェーデンアート'26	スウェーデンアート実行委員会	スウェーデンよりアーティスト5名を招聘し、北海道作家6名とともに交流展を開催。両国の友好と北海道の美術文化の醸成に寄与することを目的として取り組むイベント。関連イベントとしてアーティストトークやワークショップも開催。 ＜内容＞ 令和8年7月31日（金）～8月9日（日）北翔大学札幌円山キャンパス 北海道とスウェーデン作家による作品発表、アーティストトーク、 ワークショップ	7/31～8/9	240千円
3	札幌＆大田 姉妹都市友好音楽交流会	輝く若き札幌演奏家団体	大田広域市の音楽家（5名）を招聘し、札幌市の若手音楽家4名と姉妹都市友好音楽交流会を開催する。演奏会後には、市民参加型交流会を開催し、演奏家と観客による質問形式のコミュニケーションや、日韓それぞれの言語で日本の童謡「ふるさと」を合唱する。 ＜内容＞ 令和8年12月18日（金） 札幌ルーテルホール 札幌と大田の音楽家による演奏、市民参加型交流会	12/18	40千円
4	アイヌ民族の自然／多文化共生に関する知識・経験を世界に活かす	NPO法人ワールドユースジャパン	米国におけるマイノリティグループに属する高校生10人を招聘し、二風谷にてアイヌ民族の歴史、文化や多文化共生に社会を築くための知識を経験を学習するほか、アイヌ文化を継承する若者との交流や、二風谷小学校を訪問し交流することで、小学生らのアイヌ文化を発信するスキルや英語でのコミュニケーション向上にも資する。	7/11～14	190千円

			＜内容＞ 令和 8 年 7 月 11 日（土）～14 日（火）　二風谷アイヌ文化博物館ほか 多文化共生等の講話、オヒョウ紐づくり体験、二風谷小学校との交流		
5	モンゴル国：事業展開を図る現地ニーズ調査団派遣事業	（一社）滝川国際交流協会	2010 年以降、農業発展の寄与など協力、交流を行っているモンゴルを対象に、今後の関係の発展や協力を継続するため、訪問団を派遣し現地でのニーズ調査を行う。調査結果は報告書にまとめるとともに、次年度の実施に向けて準備を行う。 ＜内容＞ 令和 8 年 7 月中旬から下旬（5 泊 6 日）　モンゴル国 協会役職員、農業専門家 計 4 名 農業研究施設などニーズ調査	7 月中 ～下旬	130 千円
6	北海道国際協力フェスタ 2026	北海道ＮＧＯネットワーク協議会	道内 NGO の活動を広く市民に紹介し、国際協力への理解促進や、参加する機会を提供することを目的として、「団体紹介ブース紹介」「チェリティバザー」などを実施。学生ボランティアにもスタッフとして企画・運営などに参画してもらう。今回 29 回目の開催となり、市民への認知も高まってきていることから、今後も継続して実施する予定。 ＜内容＞ 12 月中旬　札幌市内会場 チャリティバザー、団体紹介ブース、ワークショップ、 パネル紹介	12 月中旬	90 千円
7	第 5 回 AIR NETWORK MEETING 小樽・北海道大会「空間と再生」	NPO 法人 S-AIR	築 100 年を超え、遊休施設となっている、小樽の旧第三倉庫を舞台に、アートの力でどのように再生貢献できるか、をテーマに、国内外からパネリストを招聘し、フォーラムを行う。また、AIR 活動として、マレーシアより 1 組（夫婦によるユニット）を招聘し、1 ヶ月間の滞在制作を行い、道内作家とともに展覧会を開催する。今回、第 5 回としてはじめて北海道で開催。 ＜内容＞ 令和 8 年 8 月 17 日（月）～9 月 30 日（水）　小樽市 旧第三倉庫ほか フォーラム、AIR 作品制作展示	8/1～9/30	120 千円